

小児循環器内科に通院中の患者さまへ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、これまでの治療のカルテ情報から得られた研究データをまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

対象となる方

利尿薬や強心薬、 β 遮断薬、ACE阻害薬などの薬物治療や、心臓再同期療法などの治療を行っても心機能もしくは肺循環障害の回復が困難な病態の患者さん。

研究課題名

小児の心・肺・心肺同時移植適応例に関するアンケート調査に基づく研究

研究責任者

国立循環器病研究センター 小児循環器内科・教育推進部 白石 公

研究の目的

全国の主要小児循環器施設に入院および通院する心臓移植、肺移植、心肺同時移植を必要とする18歳未満の小児患者さんに対して、年齢、基礎疾患、治療内容、移植登録の有無、予後などの調査を実施し、国内外での移植医療の実施もしくは死亡を主要評価項目とした観察研究を行います。

利用する診療情報

疾患名、患者さんの生年月、移植適応検討会への提出の有無、移植希望（国内、国外）、移植予定施設、患者さんの状況（死亡、生存、移植時期、NYHA分類）
治療内容（内服、酸素療法、CRT、強心薬、抗肺高血圧薬、補助循環、人工呼吸）

外部機関への研究データの提供

上記のカルテ情報を、次の研究機関に提供して、共同で研究を進めます。
日本小児循環器学会 坂本喜三郎（理事長）

研究期間

研究許可日～2021年12月31日（予定）

個人情報の取り扱い

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

問合せ先

国立循環器病研究センター 小児循環器内科 担当医師 白石 公
電話 06-6170-1070(代表) (内線 60057)